

令和6年度 学校経営計画書

学校番号	104	学校名	浜松市立高等学校	校長名	草谷 篤
------	-----	-----	----------	-----	------

1 スクール・ミッション

政令指定都市浜松唯一の市立高校として、文武両道の教育方針のもと「学業」と「人間性」の両面においてバランスのとれた教育を実践する「規律ある進学校」を目指し、グローバルな視野をもつリーダーとして広く社会の発展に貢献できる人間を育成する。

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
①文武両道の教育方針のもと、知・徳・体のバランスのとれた人間を育成する。 ②基礎的学力を十分に備え、自ら考え、判断し、行動できる人間を育成する。 ③グローバルな視野をもつリーダーとして、広く社会の発展に貢献できる人間を育成する。	①ICT教材の活用やAL型授業を通して、他者と協働して学び、思考し、判断し、表現する力と確かな学力を身に付ける。 ②総合的な探究の時間「浜市総合講座」を通して、地域社会との関わりから自ら課題を設定し、その解決能力を高め、自己の未来を切り拓く力を身に付ける。 ③生徒主体の生徒会活動や学校行事を通して、他者と協議しながら、自ら参画し、判断し、実現する、主体的に取り組む力を身に付ける。	①高い学習意欲を持って己を高め、自ら課題を見つけて、仲間と共に解決しようとする生徒 ②規律ある生活態度を身に付け、文武両道を目指して鍛錬に努めるとともに、学校生活のあらゆる場面に、自ら参加しようとする意欲を持つ生徒 ③地域から世界への視点を持ち、国際社会においてリーダーとしての活躍を目指す生徒

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 校訓「誠・愛・節」のもと、**規律、責任、品位ある生活態度**を定着させる。
- イ 知識・技能のほか、学ぶ意欲や自らで課題を見つけ課題を解決できる**確かな学力及び情報活用能力を育成**する。
- ウ 家庭や地域社会等と**連携**して「社会に開かれた教育課程」を実現し、社会に貢献できる**リーダーとしての資質・能力を育成**する。
- エ **キャリア教育**を推進し、高い志のもと**進路を確実に実現する力**を育成する。
- オ **安心・安全な教育環境を整備**する。
- カ **ICT化及び業務改善**を推進し、**研修の充実**により教職員の資質能力・学校組織力の向上を図る。

様式第1号

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	規律、責任、品位ある生活態度の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・「校門一礼」や挨拶の励行 ・正しい服装・言葉遣い指導 ・日常の交通安全指導、携帯安全教室・サイクルマナー教室の実施による事故やトラブルの未然防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・「挨拶や言葉遣いはしっかりとできている」「交通ルールやSNSのマナーを守る」等と答える生徒の肯定的自己評価を100%に近づける。 ・交通事故発生前年比10%減 	生徒課 全職員
		<ul style="list-style-type: none"> ・「進路ダイアリー」「進路資料」を活用する。 ・主体的な家庭学習の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「進路ダイアリー」「進路資料」を活用していると答える生徒90%以上 ・月に2回以上家庭学習時間調査を実施し、生徒個々に適切な助言を行う。 	各学年 進路課
		<ul style="list-style-type: none"> ・清掃指導を徹底する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「清掃をしっかりと行っている」と答える生徒90%以上 	保健環境課 事務部
		<ul style="list-style-type: none"> ・各学年において初期・中期指導を実施し、勉強と部活動時間のバランス・心身の健康管理のとれた規則正しい生活習慣を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年集会学期に2回以上。 ・「原則部活動時間19時まで」を徹底する。 ・定期試験一週間前までの特別許可以外の部活動禁止を徹底する。 	各学年 生徒課 進路課 管理職
イ	「主体的・対話的で深い学び」の実現と学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細やかな学習指導の実践 ・課題解決する力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業では学力を伸ばしてくれる」と答える生徒90%以上 	教務課 進路課 各教科
		<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導を推進し、学力伸長を図る。 ・新しい大学入試に対応した指導の実施（授業・検定・進路課外等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「進路指導が適切に行われている」と答える生徒90%以上 ・平日補習、土曜補習、夏休み補習の講座を充実させる。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル人材の育成 ・国際理解教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンパワーメントプログラムの充実・満足度90%以上 (・留学の支援) 	英語科 研修課
		<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動を推進し、思考力・判断力・表現力を身につける。 ・将来に必要な知識・教養を獲得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビブリオバトルの実施 ・「朝読書」の主体的な実施 ・「図書室の蔵書は充実している」と答える生徒85%以上 	総探委員会 各学年 進路課 図書課

様式第1号

イ	<p>教員の授業力向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善を推進する。 ・観点別評価への対応を進める。 ・ICT 機器を使用した授業の研究を推進する。 ・アクティブラーニング型の授業・ICT 機器活用授業の研究を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開一人年間1回以上、授業参観3回以上。 ・観点別評価に係る検討・改善の推進。 ・生徒による授業評価2回実施。 ・市教委・県教委の事業を利用した研修・授業検討会の実施 ・外部の研修講座等への参加の呼びかけ 	<p>研修課 教務課 進路課 情報化推進課 全職員</p>
ウ	<p>大学や企業・地域・家庭等との連携や協働、貢献活動をととしてリーダーとしての資質能力の育成及び広報活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進学校としての部活動の充実 ・社会貢献活動を推進し、人権意識を高め、思いやりある豊かな心を育む。 ・生徒が他者・外部と関わり合うことを大切にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「部活動は充実している」と答える生徒90%以上 ・県大会以上出場20部活以上 ・年間で1回以上社会貢献活動（地域貢献活動・協働・連携等 自治会や同窓会との連携含む）を行う団体（部活動・委員会等）20以上 	<p>生徒課 各部活顧問 各委員会 全職員</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動、学級活動、行事、部活動を通じ、社会で必要とされる資質能力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校行事が充実している」と答える生徒90%以上。 	<p>生徒課 各委員会担当</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事掲載への働きかけ ・広報誌「いちりつプレス」やHP ブログ等を活用し積極的かつタイムリーに情報発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事掲載20回以上 ・掲載記事校内掲示2か所以上 ・ブログアクセス数毎月250回以上 	<p>情報化推進課 図書課 教頭</p>
エ	<p>体系的なキャリア教育の充実と高い志を持った進路実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体系的な進路行事の充実 ・総合的な探究の時間の充実 ・SDGsやESDの意識や推進 ・郷土愛、職業観の醸成 ・主権者教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容の体系化・カリキュラムマネジメントの推進 ・大学模擬授業1回、大学見学2回、職業研究会、「浜市ふるさと講座」・政策提言の実施 	<p>各学年 進路課総 探委員会</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・模擬試験を大事に受験する。 ・個別試験対策（論述等の指導）の充実により、難関大学挑戦の生徒を支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬試験受験後に復習していると答える生徒90%以上。自宅受験を極力減らす。 ・入学時の志望進路の実現率60%以上。 	<p>各学年 進路課 全職員</p>

様式第 1 号

オ	生徒の心身の健康・安全の確保及び教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・学校事故の防止、特に熱中症に対する教職員及び生徒の注意意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症講座の実施年 1 回 ・ 5～10 月熱中症計で計測し、毎週提出(夏季休業除く)する。 	全職員 保健環境課
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災教育・安全教育の充実 ・ 開かれた学校づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災マニュアルや危機管理マニュアルを再点検し、改訂する。 ・ 学校安全計画の策定及び安全教育の実施 ・ 防災訓練・防災教育年3回以上。 	総務課 全職員
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 分間カウンセリングの実施 ・ 個人面談の充実 ・ SC との連携による相談体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 年生 9 月に実施 ・ 個別面談年間 2 回以上。 ・ 正副担任・学年主任等との情報共有 ・ 「教師は悩みや相談に親身になってくれる」と答える生徒 90%以上(生徒・保護者に対する相談対応の満足度) 	担任 各学年進路課保健環境課
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校内外の美化・清掃や校内施設・設備の点検 ・ 学習環境及び設備等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全点検学期に 1 回以上、不備な個所の改善。 ・ 清掃用具点検年間 3 回以上 ・ 環境整備委員会の活動年間 6 回以上 	保健環境課 総務課 教務課 事務部
カ	学校の組織力の向上及び ICT 化や業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間計画における行事等の配置や内容を見直す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年・分掌、課長主任会等で意見の集約を図る。 ・ 教職員の本来業務(生徒に向き合う・指導の準備等)の時間確保のため、学校業務の整理・縮減を進め、出勤時間の適正化に努める。 	教務課 生徒課 全職員 管理職
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的に部活動を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動計画表の作成(年間又は各月) ・ 各部活動月平均 8 日以上休養日の設定(年間を通じて) 	生徒課 各部活顧問
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の一元化の推進 ・ 教育課題等を共有し、組織的に解決していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共有フォルダを整理する。 ・ 課長主任会・課会・学年会・各種委員会等を活性化し着実に問題解決をしていく。 	情報化推進課 全職員 管理職

様式第1号

		<ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員、保護者アンケート等の評価及び意見等を、学校づくりに活かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校生活に満足している」と答える生徒90%以上。 	<p>総務課 研修課 全職員</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一台端末導入に向けて、整備や研修を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様や活用ルール等を具体的に想定して内容を詰めていく。 ・導入研修の実施 	<p>情報化推進課 全職員 管理職</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な業務運用 ・会計等運用方法の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的な業務計画の推進 ・成績管理システム運用を進める。 ・学校予算運用の効率化 	<p>全職員 管理職</p>